



発行所  
〒371-0026  
前橋市大手町2-14-6  
Tel.027-221-2746  
E-mail  
mae-cato@pop17.odn.ne.jp  
Web  
<http://www.maecato.org>



# Magnificat

御前ザビエル神父

あらゆる所で、教会の晩の祈りの終わりにMagnificat、すなわちマリアの歌が唱えられています。「主がおっしゃったことは必ず実現すると信じた」(ルカ1・45)マリアは、喜びにあふれて、神がなされたことを感謝して、祈りました。わたしたちも煩い事によって苦しみや不安の中にあつてこそ、マリアの歌を祈ることによって力づけられますように。

## 《マリアの神に祈る》

わたしは神をあがめ、  
わたしの心は神の救いに喜び  
おどる。

信じたから幸いと言われたマリアは、見ないのに信じる人に約束されている喜びをもって祈ります。しかも、おどりがります。祈りの原動力は、救いの喜びです。救いの喜びを感じるなら、祈りは踊りのように、舞い上がってきます。

神は卑しいはしを顧みられ、  
いつの代の人もわたしをしあわせな者と呼ぶ。

「貧しい人は幸いである、神の国はあなたがたのものである。」(ルカ6・20)と言われたイエスは、神のはしのためである母マリアを思い起こしていただいでしょう。マリアは、自分の小ささと貧しさのゆえに、神が顧みてくださいと信じていました。神のために、人のために、いろいろなことに心を煩わせ、かき乱されているなら、



祈りは生まれてきません。わたしたちがありのままを愛して神を信じるなら、僕が主人の手に目を注ぐような祈りは生まれます。打ち砕かれた心のありのままに祈りましょう。

神はわたしに偉大なわざを行なわれた。  
その名はどうとく

マリアと共に、神がなされた偉大なわざを思い起こします。神からいただいている命、信仰、希望、愛、出会い、友人、配偶者、子ども、喜びと悲しみ、幸せと苦しみ、すべてを思い起こして祈ります。光の源である御父からいただく良い贈り物に対して感謝して祈ります。

## 《貧しい人の神に祈る》

あわれみは代々、神をおそれ敬う人の上に。  
神はその力を現し、思いあがる者を打ち砕き、

神をおそれ敬う者、それとも思い上がる者。わたしたちはどっちになっているのでしょうか。思いあがる者、すなわち神のようになって人を見下ろして上に立っている者、神を無視する者、神なしに自分のことを決める者になっているならば、祈れません。神は、ご自分の憐れみが注がれて、頑なな心を潤すように、思いあがる者の心を打ち砕きます。反対に、神をおそれ敬う祈りは、「わたしは主のはしのためです。お言葉どおり、この身になりますように。」と言える心を育てます。

権力をふるう者をその座からおろし、  
見捨てられた人を高められる。

神のまなざしは、人間のまなざしとは違います。神の恵みの世界では、人間的成績や見栄などは通じません。全ては恵みであるということを示すために、神は、権力をふるう人や地位のある人ではなく、一番小さい、一番弱い人を高められます。弱い人こそ、神の愛と憐れみの生きたしるしです。

祈る人は、不正な事柄がはびこっている社会に対して無関心でいられません。祈る人は、無力な人、貧

【2ページへ続く】

【1ページより続く】

しい人の側に立つことを選びます。泣く人、泣かされている人の苦しみを共にしない祈りは、本物の祈りではありません。

飢えに苦しむ人はよいもので満たされ、おごり暮らす者はむなしくなって帰る。

この世界に、飢えている人はどれほどいるのでしょうか。わずかな人によって世界の富は抱きしめられています。大多数の人は人間としての生きる権利や尊厳が奪われています。祈りは、飢えに苦しむ人はよいもので満たされるように、人に分け与える心を促します。貧しい人の友として祈っているのでしょうか。

神はいつくしみを忘れることなく、しもベイスラエルを助けられた。わたしたちの祖先、

アブラハムとその子孫に約束されたように。

(ルカ1・46-55)

世界平和のために祈るとともに、日常生活の場で平和を実現する人として祈ります。神がマリアになさった恵みを、貧しい人、見捨てられている人にも、すべての国の人に対しても行われるように祈ります。

マリアのMagnificatを祈る人は、神の憐れみと慈しみに満たされて、自分や社会の悪と戦い、神の救いを待ち望み、人々の救いのために働く人です。

## 「さいたま教区宣教・福音化年」 第2回 信仰養成講座

6月24日(土)「さいたま教区宣教・福音化年」第2回信仰養成講座が前橋教会において、13:30受付、16:00まで行われました。78名の参加者のもと、坂上彰神父様を講師に「悪一何故この世に存在するのか」とのテーマで実施されました。

## カルメル祭

7月16日(日)前橋教会の守護聖人カルメル山の聖マリアの記念日をお祝いして、恒例のカルメル祭が行われました。

今年はミサの後に聖母行列が行われ、男の子は聖母の旗を持ち、女の子は花の冠をかぶり、輿に乗った聖母像と共に聖堂のまわりを巡りました。



昼食は、カレー、春雨いため、バナナの春巻き、タピオカ入りジュース、かき氷などが販売されました。

その後、歌や踊りなどが披露され、楽しい交流の一日となりました。(編集部)



←講師の坂上神父様  
シスターと参加者のみなさん→





【↑ フィリピン・グループの歌と踊りの披露 ↓】

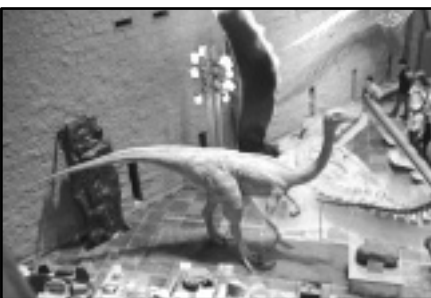


【↑ 自然史博物館で昼食】  
【もみじ平総合公園のすべり台 ↓】



# サマーキャンプ

7月29日(土)から30日(日)毎年恒例の教会学校サマーキャンプが前橋教会で行われました。



【初日は、富岡市にある県立自然史博物館を見学しました。】



【夕食は、前橋教会でバーベキューや流しそうめんに古鼓。食後は、みんなで花火で遊びました。】  
【日曜日は子どもと共に献げる主日ミサ。】

前橋教会では、教会敷地南側の塀の改修、聖堂西側犬走りの防水工事、カルメル館などの軒先の補修、聖堂南側尖塔（納骨堂）の雨漏り対策工事などを実施しました。 →



【→聖堂西側犬走りの防水工事←】



【→教会敷地南側の塀の工事→】



【←軒先の補修】

## 帰天のお知らせ

7/11（火）栗生楽泉園の米塚尚司さんの葬儀ミサ告別式が草津教会にて執り行われました。

7/16（日）マルタ永井澄子さんが帰天されました。

7/18（火）前橋教会にて葬儀ミサと告別式が執り行われました。

7/21（金）ヨセフ関口義政さんが帰天されました。享年75歳。7/22（土）前橋教会にて葬儀ミサと告別式が執り行われました。

8/8（火）マリア角田寿さんが帰天されました。享年90歳。8/11（金）葬儀ミサと告別式がメモリード天川大島にて執り行われました。

## さいたま教区宣教・福音化年 第4回 講座予定

日時 9/23（土 秋分の日）14:00～  
場所 高崎教会

テーマ  
「私にとってイエス・キリストとは」  
講師：古里慶史郎神父

教会学校  
2018年  
初聖体準備勉強会の申し込みが  
始まります。

9月10日（日）入門式

2018年6月3日（日）  
《キリストの聖体》  
初聖体

## 前橋教会バザー 10月15日（日）



9月17日（日）  
敬老の日のお祝い  
ミサの中で祝福が行われ、  
ミサ後祝賀パーティーが催されます。